

# One Control Minimal Series BJF Buffer Split

User Guide ユーザーガイド

CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、ミニマルシリーズ BJF バッファースプリットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本機の性能を十分に発揮するため、  
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

One Control Minimal Series BJF Buffer Split は、フレキシブルな使い方の出来る、小さく機能的なバッファースプリッターです。

- ゲインを正確に1にすること。
- インプットインピーダンスでは、音を変えないようにすること。
- アウトプットは強くなりすぎないようにすること。
- ノイズは極限まで少なくすること。
- オーバーロードしたときに、音が悪くならないようにすること。

BJF のこだわるバッファースプリットの条件を満たし完成した BJF Buffer は、世界中多くのプロフェッショナルの足元で、ギター信号の手助けをしています。バッファースプリットは、正確には Buffer Amplification と言います。アンプリフィケーションと言うからには信号を増幅(アンプリファイ)しているのですが、ゲインが正確に1である BJF Buffer は、聴覚上歪みや音量が変わりません。

BJF Buffer は何を増幅しているのでしょうか。  
ギター信号の音量、歪み、ゲインを変えることなく、ギター信号の形を変えずにより遠くまで運ぶこと。すなわちギター信号に“強靭さ”を追加するのがバッファースプリットの仕事です。

BJF Buffer Split では、信号を2つに分けて出力できます。2台のアンプから同時に音を出したり、ギターアンプとミキサーに音を出力するなど、スプリットアウト(パラレルアウト)の機能にはいろいろな使い方、可能性が隠されています。特に複数のアンプを同時に使うと、音に広がりが出る上、アンプ1台では到底作ることのできなかった複雑で荘厳な響きを生み出せます。

しかし、信号を2つに分ける際、ただの“分岐”では意味がありません。信号には強靭さがあり、それが信号の分岐により弱まってしまうためです。音抜けが悪くなったり、音色の重要な色気が無くなってしまうことがあります。  
そのため、信号の強靭さを増幅するバッファースプリットとスプリットアウトをセットにすることは、重要な意味を持つのです。

One Control Minimal Series は、最小限のスペースで、必要な最低限の機能を持ったペダルを制作しています。しかし、いくら小さな Minimal Series といえど、幾つも使うようになると場所を取ってしまいます。そこで、BJF Buffer Split では、この小さな筐体も他の機能にも使えるように考えました。

そして、この小さな筐体に Minimal Series 初のペダルである ABBOX と 1LOOPBOX の機能を凝縮することに成功しました。さらに、ただこれまでのペダルを抱き合わせただけでなく、他のアンプやエフェクターのリモートスイッチとして使う、ラッチスイッチの機能をもたせました。

気づけば、BJF Buffer Split は圧倒的な機能を持つミニペダルとして、目の前に存在していました。

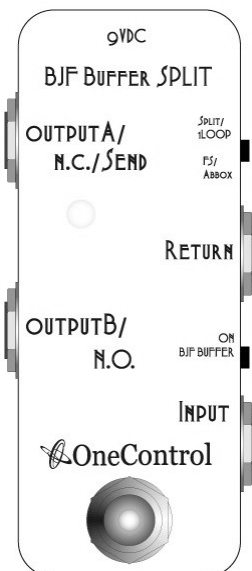
- 高品質、ナチュラルサウンドの BJF Buffer (ON/OFF 可能)
- 出力を2系統に分けられるスプリットアウト
- 1系統のエフェクトループを ON/OFF できる 1LOOP Box (トゥルーバイパス/バッファードバイパス切替可能)
- 2系統の出力を切替える AB Box
- 入力する楽器を切替えるインプットセレクター
- 様々な機器をリモートコントロールできるラッチタイプのフットスイッチ

これだけの機能を、最小サイズの筐体で実現しているのです。

LED の点灯、および BJF Buffer の駆動に電源が必要ですが、それ以外の機能はパッシブペダルとしてご使用いただくこともできます。

特に、信号は少し弱まるかもしれませんが、電源不要のパッシブのスプリットアウトボックスとしてはギタリストのみならず多くのプレイヤー、さらにはオーディオ機材としての使い方にも最適です。

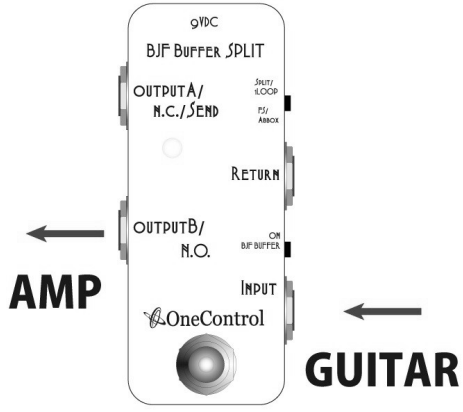
## ●各部の名称と役割



- SPLIT/1LOOP / FS/AB BOX スイッチ: SPLIT/1LOOP ポジションではスプリットボックスおよび 1LOOP ボックスとして、FS/AB BOX のポジションでは AB ボックスおよびフットスイッチとしてご使用いただけます。単体のバッファースプリットの場合にはどちらの位置でもかまいません。
- BJF BUFFER スイッチ: BJJF Buffer の ON/OFF を切替えます。ON 側にすると BJJF バッファースプリットが ON になります。BJF Buffer はインプット直後に設置されているため、インプットセレクターとしてご使用の場合、Input 側に接続した機材にのみバッファースプリットをかけることができます。
- フットスイッチ: AB BOX/FS モードでは AB ボックスの出力切替え、およびリモートコントロールスイッチの操作に、SPLIT/1LOOP モードでは 1LOOP ボックスのエフェクトループの ON/OFF に使用します。
- ※SPLIT/1LOOP / FS/AB BOX スイッチ、および BJJF BUFFER スイッチは、ボードに設置した後に本体を踏んでしまってもモードが変わらないよう、本体側面に取り付けられています。また、ケーブルのプラグとの干渉を避けるため、スイッチは筐体から少し奥に設置しています。スイッチの切替にはボールペンのペン先や細いマイナスドライバーなどをご使用ください。
- INPUT: 楽器からのケーブルを接続します。
- OUTPUT A/N.C./SEND: AB ボックスおよびスプリットボックスとしてご使用の際は 1 つ目のアウトプットに、リモートコントロールスイッチとしてご使用の際はノーマリークロードスイッチに、LOOP ボックスとしてご使用の際はエフェクトループの SEND 端子となります。
- OUTPUT B/N.O.: AB ボックスおよびスプリットボックスとしてご使用の際は 2 つ目のアウトプットに、リモートコントロールスイッチとしてご使用の際はノーマリーオープンスイッチに、LOOP ボックスとしてご使用の際はマスターアウトプット端子となります。
- RETURN: 1LOOP ボックスとしてご使用の際の RETURN 端子となります。この時、OUTPUT A/N.C./SEND に何も接続しなければインプットセレクターとしてご使用いただけます。

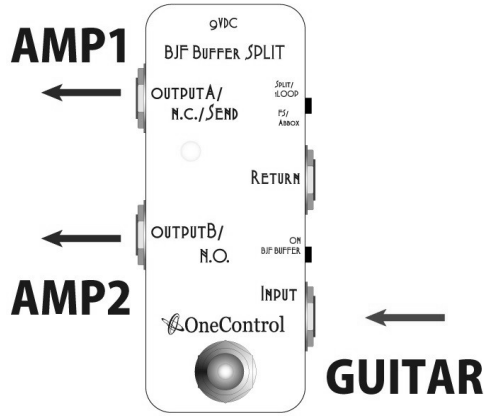
●使い方の例

BJF Buffer Pedal



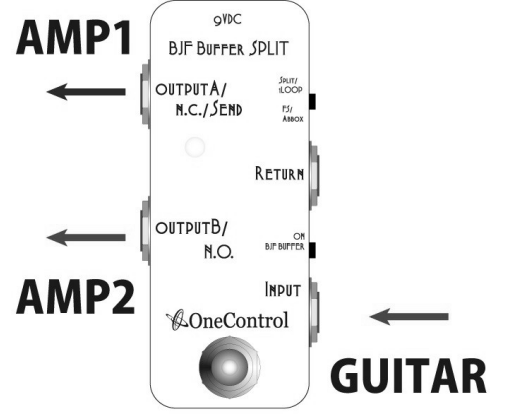
BJF BUFFER スイッチ: ON

BJF Buffered Splitter (Para Out)



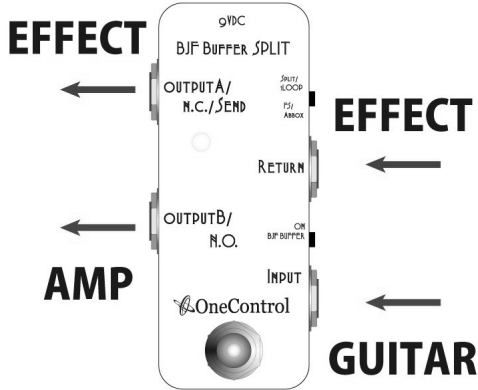
SPLIT/1LOOP モード  
BJF BUFFER スイッチ: ON

A/B Box with BJF Buffer



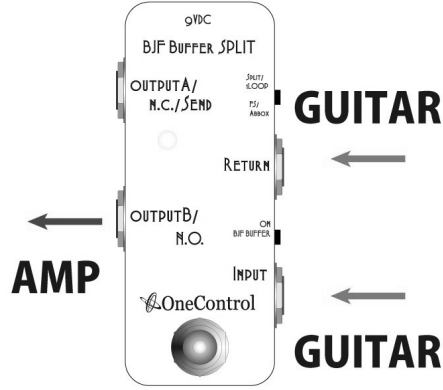
FS/AB BOX モード  
BJF BUFFER スイッチ: ON

1Loop Box with BJF Buffer



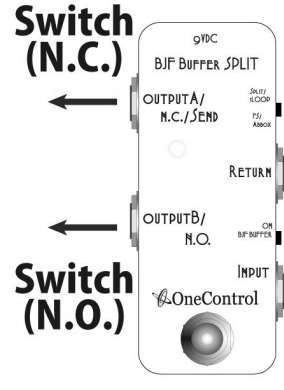
SPLIT/1LOOP モード

Input Selector



FS/AB BOX モード

Latch Switch (1 Foot Swotch)



FS/AB BOX モード

サイズ: 93D×39W×33H mm(突起含まず)

101D×53W×49H mm(突起含む)

重量: 150g

消費電流: 3mA